

2007年6月26日

各 位

東京都港区芝五丁目34番7号
三菱オートリース株式会社
代表取締役社長 吉成 博至

お問合せ先 経営企画部

TEL 03-5476-0112

格付取得型シンジケート・ローンによる資金調達について

弊社は今般、三菱東京UFJ銀行をアレンジャー、みずほコーポレート銀行をジョイント・アレンジャーとする総額380億円のシンジケーション方式によるタームローン契約を締結いたしました。

現在弊社は、持続的な成長を続けるオートリース業界における業界トップ企業を目指し、三菱グループにおけるオートリース事業の戦略的事業再編に取り組んでおります。2007年2月に三菱商事株式会社、ダイヤモンドリース株式会社（現・三菱UFJリース株式会社）よりお知らせしました通り、2007年3月に両社が設立した三菱オートリース・ホールディング株式会社の傘下企業として、ダイヤモンドオートリース株式会社とともに、オートリース事業を両社の戦略的合併事業として推進しております。

弊社は、2007年1月の三菱オートクレジット・リース株式会社から三菱オートリース株式会社への商号変更後、初めての本格的な調達を企図し、シンジケート・ローン・マーケットからの円滑な資金調達を実現すべく、格付投資情報センター（R&I）から発行体格付及びローン格付を取得する等、事業再編と並行して、本件組成の準備を進めて参りました。その結果、これまで弊社とお取引のなかった金融機関を中心とした43社からなるシンジケート団より上記金額を調達することになりました。

弊社では、事業再編後の継続的な事業拡大を実現していく上でも、安定的な資金調達手段を構築することが重要な経営課題であるとの認識にたち、引き続きシンジケート・ローンを始めとする資金調達手段の多様化を図って参ります。

本件の概要は以下の通りです。

借入金額 : 380 億円
借入日 : 2007 年 6 月 29 日
借入期間 : 4 年 (2009 年 12 月以降 6 ヶ月毎元金均等返済)
参加金融機関 : 三菱東京 UFJ 銀行、みずほコーポレート銀行、他 41 金融機関
ローン格付 : A- (R&I)

以 上